

平成 26 年度
事業報告書

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日

公益財団法人 日本サイクリング協会

実施事業の状況

ここ数年、サイクリングは、国民のスポーツ志向、健康志向及び地球温暖化に伴う環境保全の意識の変化により、人と環境に優しい自転車利用の関心の高まりを受けて、大きなブームを迎えている。

また日常生活でも自転車利用者が増加の傾向にあり、全国各地で自転車に優しい街づくりが進められるようになった他、観光施策としてサイクリングを取り入れる地方自治体も多くなった。

本会はこのような状況を背景に、全国の都道府県サイクリング協会（地方協会）の協力のもと『快適なサイクリングを通じて、健康を増進し、自転車に関連する交通事故を未然に防止するためのルール・マナーの遵守、正しい乗車姿勢と適切な整備を身につけること』を「楽しいサイクリング・正しいサイクリング」と表現し、このコンセプトを基調に自転車愛好者とともに積極的に活動を継続して展開した。

また、本協会が目指すサイクリングの健全な普及発達を促進するため、各関係機関のご協力の下、（公財）JKAからの補助金及び、（一社）自転車協会からの助成金を得て事業を実施した。

なお、財団運営の基本事項を審議するため、理事会を2回及び評議員会を2回開催した。

◎公益事業振興補助事業（競輪補助事業）

事業名：「自転車安全利用等、自転車と人にやさしい健康で安全な社会作りを推進する事業」

1. 指導者の育成等事業

現在の自転車ブームの中にあつて、自転車を取り巻く社会のニーズに応え、「正しいサイクリング」の普及を实践する指導者の資質の向上、標準化を図るため、全国のサイクリング協会を7ブロックに区分し各ブロック毎に指導者管理委員会を設置して、サイクリング・リーダー養成講習会を地方協会と連携して1道協会・1会場で開催し、22名の指導者を養成した。

平成26年度末現在の登録指導者数は940名となった。

（講習会の開催日程、場所、参加者数等は別表1のとおり）

2. 全国サイクリング大会の開催事業

安全・安心なサイクリング大会を全国規模で提供することによりサイクリング愛好者の拡大を図るため、サイクリング公認指導者を擁する香川県サイクリング協会の主管により高松市周辺にて「うどん県さぬきサイクルドリームフェスタ」として9月27日～28日に開催した。

3. ブロックサイクリング大会の開催事業

全国7ブロックにおいて安全・安心なサイクリング大会を全国規模で提供するこ

とによりサイクリング愛好者の拡大を図るため、サイクリング公認指導者を擁する各ブロックの担当サイクリング協会の主管により、ブロックサイクリング大会を6ブロック（中国・四国ブロックは香川県全国大会と併催）において開催した。

4. 県サイクリング大会の開催事業

安全・安心なサイクリング大会を全国各地で提供することによりサイクリング愛好者の拡大を図るため、サイクリング公認指導者を擁する地方協会の主管により、県サイクリング及びサイクルスポーツ大会を9地区で開催した。

（※2～4の各大会の開催日程、場所、参加者数等は別表2のとおり）

5. 特別普及奨励事業－蔵王ヒルクライム大会

増加する自転車愛好者の様々なニーズに応じるとともに地域振興策としてのサイクリングイベントの模範、基盤となるよう、宮城県蔵王町と共催し、日本の蔵王ヒルクライム・エコ2014を開催した。

6. 特別普及奨励事業－シティサイクリング大会

耳目の集まる東京において自転車の有用性をアピールするため東京シティサイクリング2014を競輪補助事業として計画したが、当該事業の発展のため東京サイクリングサミットの併催を企画し拡大を図ったことにより、競輪補助事業としての開催は見送り、自主財源により開催した。

7. 特別普及奨励事業－Mt.FUJIエコサイクリング大会

環境負荷の殆ど無い自転車に乗車して富士山を一周することにより自然保護の意識を高めるとともに、広域に亘る地域活性化を促進するため2014Mt.FUJIエコサイクリングを開催した。

8. 特別普及奨励事業－耐久自転車競技大会

自分の力がスピードに変わる自転車の爽快感を他の交通に阻害されることなく体験でき、且つ、仲間と協働して成し遂げる達成感を味わえる場として、更には手軽に自転車競技の楽しさを広く知らしめる場として2014全日本9時間耐久サイクリング in つくばを開催した。

（※5～8の大会の開催日程、場所、参加者数等は別表3のとおり）

9. 神宮外苑サイクリングコース運営事業

都心の中心地である神宮外苑の周回コースを毎日曜・祝祭日（年間54回）に自動車の交通規制を実施して、自転車を無料で貸出し、サイクリングを楽しんで貰うとともに、児童・幼児等を中心に、乗り方教室を開催することにより、サイクリングの普及啓発に努めた。

また、四谷警察署と共催して、春と秋の交通安全自転車教室の開催、地元商店会

と連携した自転車関連催事の実施等、自転車に関する情報発信の拠点となるよう啓発活動を行った。

(月別の開場回数、利用者数等は別表4のとおり)

10. 自転車乗用に関する調査研究事業

サイクリング環境の改善に関すること及び大都市圏における自転車交通インフラ整備に関する調査研究を行なう計画であったが、諸般の事情により実施しなかった。

11. 自転車に関する広報事業

自転車乗用人口の拡大を図るとともに、「楽しいサイクリング・正しいサイクリング」を広く普及するため、情報誌「サイクリングジャパン」を年4回編集・発行し、サイクリングに関する様々な知識、情報や各種大会の案内・紹介を行った他、国内自転車メーカー、部品メーカー等の自転車に関する情報を提供した。

併せて、インターネットによる広報活動を行い、本協会の事業の普及を図るとともに、賛助会員の拡大に努めた。

(サイクリングジャパン各号の発行状況は別表5のとおり)

◎自主推進事業

1. ブロック別会議の開催事業

全国7ブロックに所属する各都道府県サイクリング協会の代表者と次年度の事業計画の審議、事業運営の改善のための意見交換、各種情報交換等を行うため、概ね平成27年2月中にブロック別に会議を開催した。

(ブロック別会議の開催状況は別表6のとおり)

2. 無料法律相談の開設

本協会の顧問弁護士に依頼して、賛助会員のサイクリングの諸活動、日常生活において生じるトラブルの法律的事案に関し、無料の相談室を開設した。

3. 指導者登録証作成交付事業

本協会が認定したサイクリング・リーダーの新規登録者及びサイクリング・インストラクターの登録更新者並びにサイクリングディレクター(1級・2級)の登録更新者に係る登録・更新を行うとともに、それらの者に対して登録証を発行した。

4. サイクリングツアー啓発のための基盤整備事業

サイクリングツアーの企画を旅行会社が推進できるよう、要請のあった旅行会社のツアー参加希望者に対してスポーツバイク講習会「大人のためのスポーツバイク教室」を平成26年5月25日(日)に受講者26名により実施した。

5. サイクリング普及推進事業

地域振興の一方策としてサイクリングやサイクルスポーツ大会に対する関心が高まる中、地方協会が中心となって実施する計画事案に積極的に助言、指導を行った他、実施大会の参加者募集及び設営、受付等の開催業務を支援するとともに、適切な助成を行った。

6. 交通安全推進事業

地方協会が開催する「自転車安全教室」に対し資料提供等の協力を行い、JCAが主催、関連する大会及び神宮外苑サイクリングコースにおいて、自転車安全乗用プログラムを展開する他、全日本交通安全協会の「自転車安全教育推進委員会」及び、国交省・警察庁の「安全で快適な自転車利用環境創出の促進に関する検討委員会」に委員として参加するとともに、交通安全教育実施機関からの要請に応じ、協力を行った。

また、平成27年度に実施する予定の「スポーツバイクの安全走行講習事業」の諸準備を行った。

7. 賛助会員拡大推進事業

現在稼働中の賛助会員管理システムの基盤設備をより強化することにより機能を有効に活用し、賛助会員の個人や法人単位以外に新たに団体等の賛助会員の入会対象を広げ、更なる賛助会員の拡大に努めた。

8. サイクリングガイド認定事業

平成27年度から「サイクリングガイド認定事業」を実施するため委員会の設置等の諸準備を行った。

◎協力事業

1. 運営強化協力事業

(1) サイクリングターミナル関係事業

全国16箇所に設置された「サイクリングターミナル」との連携を保つため、全国サイクリングターミナル協議会を組織して本協会に事務局を置き、共同PRを推進するとともに、各ターミナルの共通する諸問題及び更なる利用促進を図るため、平成26年7月4日（金）に東京において総会を開催し、今後におけるサイクリングターミナルの諸事業を協議するとともに情報交換を行った。

(2) サイクリングイベント関係事業

ア 大会運営関係

本会が募集業務等を受託し、実行委員会に参画する、「全日本マウンテンサイクリングin乗鞍大会」、「美ヶ原高原自転車レース大会」の各大会運営において、企画立案、財政面及び開催に対する技術面についての助言を行う等、運

営全般に関わる支援を行った。

(各大会の開催状況は別表7のとおり)

イ JCA全日本ヒルクライムシリーズ運営事業

実行委員会に参画して運営支援する「日本の蔵王ヒルクライム・エコ大会」、「全日本マウンテンサイクリングin乗鞍大会」、「美ヶ原高原自転車レース大会」の3大会に、秋田県由利本荘市矢島町が主催する「矢島カップ・Mt鳥海バイシクルクラシック大会」を加えた4大会のうち3大会に参加した者をクラスごとに順位付けし、チャンピオンとなった男女各1名を11月に台湾で開催される全長105km、標高差3,275mという世界1難易度の高い「台湾KOMチャレンジ・ヒルクライム大会」に招待する事業を「JCA全日本ヒルクライムシリーズ」として運営した。

2. その他の事業

「観光とサイクリング」に関する情報収集のため、(一社)日本スポーツツーリズム推進機構の会員となり、委員会、シンポジウム等に参加した。

さらに、(公社)日本観光振興協会会長山口範雄氏を委員長とする「観光立国推進協議会」の委員となり、観光立国実現のための産業界の連携と国民運動としての事業展開を図るため、委員会に出席した。

また、サイクリングイベントに関する後援、協力など「本協会の名義使用」の依頼については、提出の申請書類を審査の上、文書をもって名義の使用許諾を行った。

◎会議関係

財団運営の基本事項を策定するため、理事会、評議員会を開催した。

(各会議の開催状況は別表8のとおり)

別表 1 サイクリング・リーダー養成講習会開催状況表

主管協会名	開催名称	実施場所	養成数	開催日
北海道	平成26年度サイクリング・リーダー養成講習会	札幌市	22名	2/28-3/1

別表 2 サイクリング大会の開催

○全国サイクリング大会

主管協会名	大会名称	開催場所	参加数	開催日
香川県CA	うどん県さぬきサイクリング・リズムフェスタ	高松市周辺	417名	9/27-28

○ブロックサイクリング大会

主管協会名	大会名称	開催場所	参加数	開催日
北海道CA	第52回全道サイクリング十勝大会 IN とよころ	帯広市周辺	216	9/6-7
福島県CA	第50回東北サイクリングフェスティバル IN ふくしま	会津若松市	195	9/27-28
埼玉県CA	第50回関東甲信越ブロックサイクリングラリー埼玉大会	東松山市	129	9/20-21
福井県CA	第46回中部日本サイクリング大会 in ふくい 2days	勝山市周辺	160	10/4-5
京都CA	第40回近畿サイクリングフェスティバル	京都市周辺	49	10/25-26
宮崎県CA	第49回全九州サイクリングラリー宮崎大会	西都市周辺	94	9/14
合計	6大会		843名	

○県サイクリング大会

主管協会名	大会名称	開催場所	参加数	開催日
網走CA	2014 林-ツツセンチュリーライド 網走大会	網走市	70	6/22
福島県CA	第47回福島県サイクルスポーツ大会	福島市	86	9/14
新潟県CA	2014 新潟県サイクリング大会 in 南魚沼	南魚沼市	40	5/31-6/1
埼玉県CA	第29回センチュリーラン埼玉	さいたま市	70	5/18
三重県CA	三重県サイクリング大会 in 桑名	海津市	32	9/7
和歌山県CA	平成26年度おはようサイクリング大会	御坊市	400	8/17-21
岡山県CA	第12回ツール・ド・武蔵	美作市周辺	99	9/14
徳島県CA	第29回徳島吉野川センチュリーラン大会	徳島市周辺	227	10/12
愛媛県CA	2014 愛媛ライド	伊予市	196	9/7
合計	9大会		1,220名	

別表 3 特別普及奨励事業

実施日	実施場所	参加人員
日本の蔵王ヒルクライムエコ2014大会		
平成26年 5月17(土)～18日(日)	宮城県蔵王町	1,300名
東京シティサイクリング2014大会		
平成26年9月21日(日)	都庁～港区お台場～神宮外苑	1,610名
Mt. Fuji エコサイクリング2014大会		
平成26年 9月 6(土)～ 7日(日)	静岡県、山梨県富士山麓周辺	905名
全日本9時間耐久サイクリング in つくば2014大会		
平成26年8月9日(土)	茨城県下妻市筑波サーキット「コース2000」	261チーム・927名

別表 4 神宮外苑サイクリングコース運営事業

開催日/開催日数	利用者数合計(名)	貸出車(台)	持込車(台)	受講者数(名)
4月計/5日	5,279	3,408	1,871	501
5月計/6日	7,296	3,884	3,412	601
6月計/2日	1,141	636	505	110
7月計/5日	3,222	1,954	1,268	308
8月計/4日	2,660	1,524	1,136	292
9月計/5日	5,256	1,854	3,402	355
10月計/4日	3,164	1,460	1,704	298
11月計/6日	6,335	4,481	1,854	652
12月計/5日	2,629	1,674	955	299
1月計/4日	1,454	1,075	379	234
2月計/3日	1,926	1,351	575	304
3月計/5日	1,802	1,014	788	366
26年度合計/54日	42,164	24,315	17,849	※4,320

※受講者数は貸出車数の内数

別表 5 サイクリングジャパン発行状況表

号 名	発行日	発行部数
2014夏号/No.478	平成26年 6月20日	25,000部
2014秋号/No.479	平成26年 9月20日	25,000部
2014冬号/No.480	平成26年12月20日	25,000部
2015春号/No.481	平成27年 3月20日	25,000部

別表 6 ブロック別会議開催状況表

ブロック名	開催日	開催地
北海道	平成27年 1月24日(土)～25日(日)	札幌市
東北	1月5日(火)	郡山市
関東甲信越	2月28日(土)	渋谷区
中部日本	2月12日(木)	名古屋市
近畿	2月14日(土)	大阪市
中国・四国	2月18日(水)	福山市
九州	2月7日(土)	久留米市

別表 7 運営強化協力事業サイクリング大会関係表

大会名	開催日程	参加者数
第29回全日本マウンテンサイクリング in 乗鞍	平成26年9月6日(土)～7日(日)	4,088名
ツール・ド・美ヶ原高原自転車レース大会2014	平成26年6月28日(土)～29日(日)	1,909名

別表 8 理事会、評議員会開催状況表

理事会			
開催回	日 時	場 所	議 案
第7回	平成26年6月 9日(月) 14時00分～ 16時00分	自転車総合ビル 601会議室	第1号議案 平成25年度事業報告(案)について 第2号議案 平成25年度決算報告(案)について 第3号議案 評議員会の開催(案)について その他 (公財)JK A補助事業の実施について 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
第8回	平成27年3月 16日(金) 16時00分～ 17時30分	自転車総合ビル 602会議室	第1号議案 特定資産の取り崩し(案)について 第2号議案 サイクリングガイド検定制度の制定(案)について 第3号議案 規程定の改正(案)について 第4号議案 平成27年度事業計画(案)について 第5号議案 平成27年度収支予算(案)について 第6号議案 第4回評議員会(案)について その他 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
評議員会			
開催回	日 時	場 所	議 案/議 題
第3回	平成26年 6月 25日(水) 16時00分～ 17時30分	自転車総合ビル 602会議室	第1号議案 平成25年度事業報告(案)について 第2号議案 平成25年度決算報告(案)について その他
第4回	提案日 平成27年 3月 23日(月)	決議の省略	第1号議案 平成27年度事業計画(案)について 第2号議案 平成27年度収支予算(案)について